長野県上田千曲高等学校関東同窓会　　令和4‐5年度第2回役員会議事録　　　　　　2023.5.1作成

（１）

議事録作成：関東同窓会事務局　坂田和夫

・開催日時：令和5年（２０２３年）４月２３日（日）　１４：００～１６：００

・開催場所：飯田橋　東京ボランティア市民活動センター　１０Ｆ　会議室Ａ

 **令和４‐５年度第２回役員会審議事項**

〇　中村事務局長より挨拶　本会議は今年度の事業関連（会報・総会）・役員改正年度にあたっての審議を目的

　　に、実施するものである。

本会議は、本日参加者１４名、一任者４名で計：１８名で、役員２５名の過半数を超えており会議は成立

する旨宣言。

＜出席者＞：1.杉崎会長、2.荒木副会長・部会長、3.人見副会長、4.三浦部会長、5.中村事務局長、6.髙橋部

会長、7.坂田部会長、8.上ノ山理事、9.竹内理事、10.柳沢理事、11.寺島理事、12.内堀(栄)、13.飯田理事、

14.馬場理事

＜欠席者＞：1.内堀副会長、2.沢崎会計監査、3.塚田会計監査、4.小林部会長、＊5.坂口理事、＊6.押兼理事、

＊7.一之瀬理事、＊8.若林理事、9..高野理事、10.滝沢理事、11.武者理事　　 ＊印は一任者

１．杉崎会長挨拶

①新年度がスタートし、コロナ感染症も落ち着いた状況になり、だいぶ通常の生活が戻りつつあり、明るい

　兆しがみえてきた。

②関東同窓会も来年の創立５５周年、第５０回総会に向け、いい方向へ進んでいけるよう、今日の会議を有

　　 意義なものにしていきましょう。

1. 中村事務局長より諸連絡事項　…　審議事項レジメ配布

 １）関東今年度事業関連

①会報２８号発行…７月下旬に発行　掲載記事・広告にご協力をお願いしたい。

 イ、会報・広告募集について…　坂田副事務局長から（イ、ロ、ハ、ニ）

　 　掲載記事は昨年まではA３判の両面カラー印刷であるが、掲載記事を増やし、Ａ４判両面の1枚を増

　　 量する事ですすめ、広告については９コマでの予定ですすめる。

　ロ、第４９回総会実施…１０月8日（日）　アルカデイア市ヶ谷 私学会館で実施予定。

　ハ、第４９回関東同窓会総会の概要（スケジュール）をレジメにてご案内。

　ニ、会報の記事・広告掲載のお願いは４/２４以降に案内開始。締切:６月２０日、最終は、６月２５日。

②第４９回総会案内状発送（８月上旬実施）

　→ 部会ごと案内発送者名簿（統一フォーマット）の提出。昨年との差分を事務局宛、６月３０日まで。

　＊ 対象者選定に当たっての観点（過去ハガキ・会話やり取り・感触・会費状況等により）

 「来たことのある人」「来てほしい人」「会費納付した人」「納付してくれそうな人」「会報送りたい人」

　　「会報を待っている人」「案内を継続したい人」「特別会員」・・・等々精査して戴きたい。

　　（２）

③各種交流会

　イ、機械科部会　４/１に実施（花見散策・懇親会）

　ロ、千球会ゴルフコンペ　４/１４に実施

　ハ、鎌倉散策食事会　　６/３に実施予定（寺島理事案内　募集人員１０名食事は個食）

　　　まずは、少人数から始める。今回は第一段。

　＊案内の仕方：機械科部会→メールアドレスを登録案内を推進。

④各部会名簿更新・管理…変更情報随時更新（会員動向情報のキャッチ、反映）

　＊機械科部会→卒年の中心メンバーから電話作戦で情報を更新・勧誘

　＊その気のある人に案内することが効果あり。各部会がウォッチし、活きた名簿としてほしい。

⑤HP関東サイト内容改善…見やすさ・発信力強化等現在検討作業中。コストが発生するので要検討。

　ホームページはまる２年経過して、問題点がみえてきた。現在、茂木HP運営委員長を中心に問題点を洗

い出し、改善点を見出し、コストを勘案しHP画面の見やすさ、発信力を強化するために、更に努力してま

いりたい。

　２）関東以外事業関連…項目のみ…レジメに記載

①母校卒業式（３/３）全日制２７０名、定時制１０名　計２８０名

　　　入学式（４/６）全日制２３７名、定時制　７名　計２４４名

②東京同窓連理事会…５月１１日予定

③東信同窓連観桜会…４月７日実施、総会、５月２９日予定

④本部三役会…４/１９実施、総会…５月２０日予定

 ３．会運営関連について

①総会：イ、今年第４９回復活総会…同窓会総会概要（スケジュール）。

　　　　ロ、来年第５０回節目総会＆関東同窓会設立５５周年記念大会

　　　　ハ、親睦・交流会のやり方

イ、については、第４９回関東同窓会総会概要（スケジュール）のレジメを参照。

ロ、について、総会・記念大会をどう進めるか議論した。

＊馬場理事：第５０回総会と創立５５周年の記念大会は同じ日に行なうが、また、同じ建屋であっても、た

　とえば３階で総会、４階で懇親会とかいうように会場を分ける工夫をしたらどうかとの意見あり。

　時間も、たとえば午前に総会、午後に記念大会（懇親会）開催。…戸田建設社内のやり方…参考

＊竹内理事：同様にホンダでは、総会と懇談会は分けてやっていて、会場に現物作品、写真、絵画等の展示

　して、作品展のように飾り付けを盛り上げている。これが結構好評です。

●議論のまとめとして、来年の総会（会議体）及び記念大会（懇親会）は、同日会場で部屋を替え実施し、

　写真、絵画、趣味の作品などの展示を行い盛り上げていくことにしたい。例として、機械科・飯田理事の

　１００名城の写真、１００名城スタンプ帳の展示など。

（３）

●創立５５周年記念大会のやり方についての議論

＊髙橋部会長：芸能人にフォーカス、ハーモニカ・オカリナの１０人編成ぐらい発表の場、また、社交ダン

　ス、お江戸かっぽれ、南京玉すだれ、カラオケ等、盛り上げる材料はたくさんある。

＊中村事務局長：来年の総会・記念大会に向け、来年夏に発行予定の会報No.２９の記事の募集・総会での

　作品展示を行なうための募集案内記事を、会報No.２８に掲載していきます。

ハ、親睦・交流会のやり方についてにの議論

　＜役員の意見＞

＊中村事務局長：まずは、身近なところから集まれる人を中心に交流会を開催していく。

＊中村事務局長：事業計画に基づき、第一段として、テストケースで鎌倉散策＆食事会を企画、鎌倉に明る

　い、機械科寺島理事に案内役をになって戴く。

＊中村事務局長：季節ごと、春、夏、秋、冬と定例化していければいいと思う。ゴルフ（千球会）も含め、

　参加できる人中心に開催していきたい。

＊荒木副会長：鎌倉にいくことは、ある種の下見感覚になると思う。

＊荒木副会長：都のボランテイアの案内人による、散策・食事会が考えられる、場所と季節によるが、下町

　の風情のある、「亀戸」とかがある。

＊中村事務局長：交流会企画はボランテイア精神を発揮し、ここに参加の皆様が、気軽に提案をしてほしい。

＊荒木副会長：都のガイドリストあり。必要であれば開示し交流会の一助とする。

＊寺島理事：他にボーリング大会などもありかと思う。

＊飯田理事：交流会（行事）の名前は、その都度、付けるが、通しで何回目かわかるようにした方が良い。

　＜総会・交流会も含めの案内方法の検討＞

●機械科・柳沢理事より提案があり、具体的に協議

＊柳沢理事：機械科では、１００通の総会案内状をだして、返却があるのは２０～３０名であり、年間一人

　頭、＠３００円～４００円経費が掛かっている。

　それを解消する為、卒業した年の中心者を定め、たとえば、Ｓ３９年・３８年・３７年の会員にダイレク

　トに電話に確認等の電話作戦を実施した。最近では、Ｓ４０年・４１年卒のメンバーへのアプローチも実

　施している。同期の力を借り地道に、個別の面談、会話、電話等でアクションを起こした。

＊柳沢理事：そこで新たに取り組んでいることは、郵送代等の経費削減の為、メールアドレスを登録させて

　戴き、メールにて案内を送信し返答を戴くという、メールアドレス登録制を実施し始めている。

　電子メール・ＬＩＮＥも会員間の情報伝達手段として活用し始めているところです。

　電子メールで連絡がとれる会員はメールにて連絡を取り合い関係性を強めていきます。

●以上を踏まえ、事務局としてもメール登録者を増やしていきたい。それには、各部会の名簿精査の時に

　メール登録者を増やす努力が必要となる事を確認しあった。

３．②役員改選期に当たり

●杉崎会長より提案…別紙レジメ提示

＊杉崎会長からは、平成２７年（２０１５年）１１月１５日に１期２年との条件で、会長職を受けたが、

　コロナ禍の影響もあり、８年間もの長い期間となってしまった。

　同窓会の活性化、存続の為にも後身に会を託していきたい。

＊同窓会本部との関係において、支部活動費への資金援助・支援を要請していたが、かなわない状況にあり

（４）

　ますが、今後継続して協議していきます。関東同窓会として、しっかりと独自運営出来るよう努力をして

まいりたい。

＜提案事項＞

　　1.会の運営方針

 本校同窓会にとらわれず、独自の歩みを続けたい

　　　主たる活動　１）将来展望と経費節減に役立つＨＰの活用

 　　　　　　　　 ２）会員の交流を深めるための事業活動（旅行・趣味の会等）の部門を推進したい

2.役員体制（次期の主たる役員候補者）案

　・会長　　　中村享二

　・事務局長　坂田和夫

　・事業委員会（新設—会則１７条にて）　委員長　　髙橋忠正

　　（電気科部会長は別途検討ください）

　・他の現行役員については、新しい会長・事務局長を支えて、そのまま継続をお願いしたい。

●この会長の推薦に対して、役員全員の賛同を得て、人事案は最終の役員会で審議、第４９回関東同窓会総

　会で決定されることになる。

　　3.ちくま会創立５５周年記念行事

　　　・令和６年１０月　ちくま会第５０回記念総会と同時挙行（進め方については本日審議したとおり）

 4.オブザーバーの件、顧問２名、相談役７名が就任しているが、継続意向の有無を会長名にて文書を送付し

　　　て意思を確認する。確認予定オブザーバーは以下の通りです。

　・顧問：成澤　　学、深町　共榮　以上２名

　・相談役：松尾　道雄、玉置　町子、吉原　頼輝、中村　征三、小林　務、塩谷　忠義、

　　宮下希佐己　　以上７名

以上が杉崎会長の提案。

３．③役員退任に関する事項

＊退任申出　　　　・内堀副会長

＊連絡とれない役員　　　・滝沢理事　　・武者理事をどう扱うか。検討。

＊次回７月２２日（土）の第３回役員会までに、各科部会の人事案（理事）をとりまとめをし、役員会に臨

　　　んでくださいお願いします。

＊オブザーバーの顧問・相談役の件につきましては、継続の意思を確認したうえで、次回の役員会で、結論

　を出します。

●役員の総意として、杉崎会長には、顧問として、役員会には毎回出席して会を見守って欲しいと強く要望

　し、第２回役員会は閉幕となった。

以上